



ろうさい病院つうしん

発行所:中部ろうさい病院

〒455-8530 名古屋市港区港明1-10-6
<http://www.chubuh.johas.go.jp/>

TEL: 052-652-5511
FAX: 052-653-3533

副院長就任のご挨拶



副院長 松尾 正樹

日頃より当院の病診連携にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。平成31年4月1日付けで副院長を拝命いたしましたので、この場を借りて就任のご挨拶を申し上げます。

私は平成7年に名古屋大学医学部を卒業し、トヨタ記念病院にて初期研修を行ったのち呼吸器内科のスタッフとなりました。その後、静岡済生会総合病院、名古屋大学医学部附属病院で呼吸器内科医としての研鑽を積ませていただき、平成21年7月より当院呼吸器内科部長として赴任しました。

当初はスタッフ数も少なく外来、入院ともに規模の小さな科でしたが、呼吸器外科の先生方とも協力して診療にあたっていくなかで仲間も増え、徐々に規模を拡大していくことができました。

平成28年7月には念願であった呼吸器病センターとして呼吸器外科と呼吸器内科が一つの病棟で診療できるようになり、より専門性を高めた医療の提供が可能となりました。

診断の面においては、細径気管支鏡や超音波気管支鏡などの特殊な気管支鏡の導入による診断率の向上や局所麻酔下胸腔鏡導入による胸水症例の診断精度向上のほか、呼気一酸化窒素測定や気道抵抗測定による呼吸機能検査の充実などを進めてまいりました。

治療面では、抗癌剤治療に加えて免疫療法や分子標的治療などの最新の肺癌治療に対応できる体制を築いてきました。

喘息やCOPDでは名古屋南部地域の調剤薬局で使用可能な統一吸入指導箋を導入し均一な吸入薬の指導ができるようになっていきます。

地域の先生方にはぜひ、病診連携を通じて当院での検査・治療をご活用していただき、患者さんの診断・治療や慢性期の管理から急性期の対応までお役に立てれば幸いです。

最後に、今後も地域医療への貢献を念頭に努力してまいりたいと思いますので、当院へのご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。私の就任のご挨拶とさせていただきます。

呼吸器外科部長就任のご挨拶

呼吸器外科部長 中川 誠



当院連携医の先生方には、平素より大変お世話になっております。前任の菅谷将一呼吸器外科部長が開業のため退職となり、後任として平成31年4月1日付けで呼吸器外科部長を拝命いたしました中川 誠と申します。

私は平成19年4月から平成21年3月まで2年間当院に勤務し、前任の菅谷部長と二人で呼吸器外科の立ち上げを行いました。その後私は異動となり、新小倉病院、産業医科大学第2外科、飯塚病院などにて、胸部悪性腫瘍を中心とした治療（特にモニター視のみの完全胸腔鏡下手術）、研修医の教育や肺がんの分子標的治療の研究に携わりました。ちょうど12年、干支がひと回りした今年、こちらに戻ってくることとなり、立ち上げ当時に様々な方々からご支援をいただいた恩返しをする絶好の機会をいただいたと考えております。

さて、当科では主に腫瘍性疾患（原発性肺がん、転移性肺腫瘍、縦隔腫瘍、胸膜中皮腫など）、炎症性疾患（膿胸、肺化膿症、肺結核など）、自然気胸、胸部外傷など、肺移植以外の多岐にわたる呼吸器・胸部全般の外科治療を行っていきたいと考えております。患者さんにとって体へのダメージが少ない完全胸腔鏡下手術を積極的に行ってまいります。胸腔鏡下手術は、傷が小さいことが利点ですが、それだけではなく拡大視効果を最大限活用することで、傷の大きな開胸手術と変わらない高い精度と安全性を確保しながら手術を行うことができます。胸腔鏡下での手術手技を駆使することで、80歳を超える患者さんにも安心して手術を受けていただけるように、全力をもって取り組んでまいります。

また、従来は大きな傷で行われていた特殊な手術（スリーブ手術（気管支を切除吻合する気管支形成を伴った肺葉切除）など）においても、最近では胸腔鏡下で手術を行う機会が増えてきております。実際、そのような症例に関しても胸腔鏡下で手術を行ってありましたので、引き続き当院でも体に負担の少ない胸腔鏡下で手術を行っていきたいと考えております。

なお、当院には平成28年7月より呼吸器病センターが設置されております。チーム医療（呼吸器内科、呼吸器外科、放射線科、病理診断科、外来病棟ナース、リハビリ技師、薬剤師、医療ソーシャルワーカーなど）を重視し、密にコミュニケーションをはかることで、患者さんにとってベストと思われるオーダーメイドな治療を提供していくことを心がけておりますので、呼吸器疾患で何かありましたらいつでもご相談いただければと存じます。

最後になりますが、連携医の皆様の益々のご発展を祈念いたしますとともに、今後とも当院呼吸器外科ならびに呼吸器病センターへのご支援、ご指導を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



中央放射線部長就任のご挨拶

中央放射線部長 金子 壽和



連携医の先生方には、平素より大変お世話になっております。4月1日付けで鹿島労災病院より中央放射線部長として着任いたしました。現在、放射線部は総勢31名の診療放射線技師により24時間、365日運用しております。CT、MRIをはじめ昨年度更新したマンモグラフィー、RIなど高額医療機器の共同利用を引き続き、ご活用ください。当院放射線部の特徴は以下のとおりです。

1. インターネットによる診察、CT・MRI検査の予約

インターネットを利用して、24時間いつでも予約を取得できます。また、予約票がその場で発行できるため、患者さんをお待たせしません。MRI単純撮影は土日も実施しているため、是非ご活用ください。

2. マンモグラフィーの更新

従来機器より3割程被ばく線量を減らせる最新機器を昨年度導入いたしました。また、女性の認定放射線技師による撮影を基本としていますので、安心してご依頼ください。

3. 核医学診断装置（RI）の更新

昨年度、RI装置も更新いたしました。がん診療において注目を集めている「定量化」を行うことで治療効果判定の信頼度も向上しております。

4. 低被ばく線量撮影

一般撮影室はフラットパネル化しており、撮影時間も短く低被ばく線量撮影が可能となっております。

今後もスタッフとともどもより良い医療を提供し、地域貢献していきますのでご支援ご指導お願いいたします。

中央リハビリテーション部長就任のご挨拶

中央リハビリテーション部長 久野 雅彦



当院連携医の先生方には、平素より大変世話になっております。私は平成31年4月1日付けで旭労災病院より転任してまいりました。当院のリハビリテーション診療はリハ科医師4名と療法士33名の中央リハビリテーション部で構成されています。

当院中央リハ部の特徴として脊椎損傷とその他脊椎脊髄疾患、整形疾患（骨折、人工関節置換術、切断、脳血管疾患、呼吸器疾患のリハビリに加え、現在では心臓リハビリチームを立ち上げ心不全再入院予防にも力を入れております。

多岐にわたる症例のリハビリテーション治療に早期から介入し、スタッフそれぞれが専門性を持ち、かつ中心となり多職種と連携・協働をとりながら日々の業務を行っています。今後は疾病構造の変化に応じて対応していくこととしております。

最後になりますが、連携医の皆様の益々のご発展をお祈りし、今後とも当院リハ科、中央リハ部へのご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

地域医療連携室だより

「インターネットWeb予約【C@RNA Connect】」をぜひご利用下さい。

Web予約システム「カルナコネクト」は、インターネットに接続されたパソコンがあればご利用出来ます。また、手続きも申込用紙1枚を記入するだけで診療時間外でも予約を取ることが可能です。

【予約取得の流れ】

- ①カルナコネクトを登録したパソコン等の端末で予約画面にアクセス
- ②予約を取得
- ③案内と紹介状を印刷して患者さんに渡して終了。

※ご依頼元の先生にお願いするのは予約の取得と紹介状の作成のみです。

当院では、外科、呼吸器外科、泌尿器科、形成外科、眼科、呼吸器内科、循環器内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、リウマチ膠原病科の10診療科、放射線検査（CT単純・造影・冠動脈）、MRI（単純）、内視鏡検査（胃カメラ、大腸カメラ）の予約が可能となっております。

これからも病診連携サービスの向上に努めてまいりますので、ぜひとも当院へ患者さんのご紹介をお願いいたします。

医師交代

☆退職

(平成31年3月31日付け)

菅谷 将一	呼吸器外科部長
鬼塚 貴光	呼吸器外科副部長
鈴木 俊裕	外科副部長
草間 実	糖尿病・内分泌科副部長
高杉 浩司	腎臓内科副部長
落合 美奈	形成外科医師
真宮 久美子	循環器内科医師
北村 文也	腎臓内科医師
笠原 千夏	呼吸器内科医師
春田 由貴	呼吸器内科医師

則竹 夕真	産婦人科医師
江原 昌弥	心療内科医師
吉田 浩之	腎臓内科医師
橋本 和明	心療内科医師
新井 達也	リウマチ科医師
浅井 寛之	整形外科医師

手嶋 悠斗	救急部医師
内原 夕貴	糖尿病・内分泌科医師
日比 絵里菜	産婦人科医師

手嶋 悠斗	救急部医師
内原 夕貴	糖尿病・内分泌科医師
日比 絵里菜	産婦人科医師

☆補職

(平成31年4月1日付け)

松尾 正樹	副院長
宿輪 和孝	消化器内科部長
奥村 衣里子	脳神経外科副部長
坂本 史稔	泌尿器科副部長
國領 和佳	リウマチ科副部長
村井 由香里	腎臓内科副部長
渡邊 剛史	リウマチ科副部長

☆採用

(平成31年4月1日付け)

中川 誠	呼吸器外科部長
臼井 弘明	外科副部長
森山 祐紀子	呼吸器内科医師
小林 健一	呼吸器外科医師

当院の理念

納得、安心、そして未来へ

当院の基本方針

- ・医療の質の向上と安全管理の徹底
- ・生命の尊厳の尊重と患者さん中心の医療
- ・人間性豊かな医療人の育成と倫理的医療の遂行
- ・地域社会との密な連携と信頼される病院の構築
- ・災害・救急医療への積極的な貢献と勤労者に相応しい高度医療の提供

☎地域医療連携室 (平日 8:15~19:30)
052-652-5950 (TEL)
052-652-5716 (FAX)

室長：加藤 文彦 (院長)
坂口 憲史 (副院長)
事務担当：小林 健一・内藤 遵子・
金井 久実